

平成23年度事業計画書

(平成23年4月1日より平成24年3月31日まで)

1. 基本方針

- ・ 平成23年度は前年度に引き続き、バイオサイエンス分野において3つの助成事業(研究助成、国際交流助成、学会等開催助成)を実施する。募集要項の一部見直しを含めて更なる充実を図る。
- ・ 関係者間の情報交流を図る目的で、昨年度初めて実施した助成研究報告会を今年度も開催する。
- ・ 年度途中で公益財団法人へ移行する。移行後は法律や新定款に従い、新公益法人に相応しい運営を行なう。
- ・ 新公益法人への移行に併せ、ホームページのリニューアルを行なうなどより一層の広報強化を行なう。

2. 事業の内容

(1) 第23回研究助成

- 助成の概要 : バイオサイエンス分野における有能な若手研究者を発掘し、その創造的かつ先駆的研究を支援することを目的とする。昨年までの指定研究枠を廃し、メディカルサイエンス分野枠を増やす。また募集締切を1ヶ月遅らせ、応募し易いようにする。
- 助成対象者 : メディカルサイエンス分野およびバイオテクノロジー分野の研究者。
- 助成金額 : 総額5,000万円(1件200万円、メディカルサイエンス分野15件、バイオテクノロジー分野10件)
- 募集方法 : 公募。申請者の所属する機関の長または理事・評議員からの推薦を要する。
- 応募期間 : 平成23年7月上旬～9月30日
- 選考 : 選考委員会により審査し、その答申に基づき理事会によって正式決定する。

(2) 第23回国際交流助成

- 助成の概要 : 若い有意な研究者の創造的研究を支援するため、研究者間の国際交流を推進することを目的とし、海外の学会等で発表する際の渡航費等を助成する。
- 助成対象者 : 海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会、シンポジウム等に発表予定の国内の研究者。
- 助成金額 : 上期下期 総額750万円
- 募集方法 : 公募。申請者の所属する研究機関の上長の推薦を要する。

応募期間 : 上期 平成23年1月～2月末(4月～9月までの学会対象)(済)
下期 平成23年7月上旬～8月末(10月～翌年3月までの学会対象)
選考 : 選考委員により審査し、理事長が決裁する。

(3) 第23回学会等開催助成

助成の概要 : 比較的小規模のバイオサイエンス関連学会の開催支援を目的とする。
助成対象 : 国内で開かれるバイオサイエンス分野の学会等
助成金額 : 総額200万円(1件20万円程度、10件程度)
募集方法 : 公募。理事又は評議員の推薦を要する。
応募期間 : 平成22年10月初旬～10月31日
選考 : 選考委員により審査し、その答申に基づき理事会によって正式決定する。

(4) 第2回研究助成報告・交流会

第20回研究助成者(研究助成期間:平成21年4月から平成23年3月まで)を対象に、第2回助成研究報告会を平成23年11月に開催し、研究者・関係者間の交流を図りバイオサイエンス分野の発展を期する。

(5) 第23回加藤記念研究助成贈呈式

研究助成贈呈式を平成24年3月2日(金)に行なう。助成金受領者による研究計画発表、特別講演及び祝賀会を併せて行い、関係者間の情報交流も図る。

(6) 財団年報(第12号)発行

当財団の事業活動を広く社会に普及するとともに、バイオサイエンスの推進・啓発に資するべく、平成22年度の事業及び成果をまとめた財団年報(第12号)を8月頃に発行する。今回は公益法人移行に応じた内容とする。一部は財団HPにも掲載する。

(7) 公益財団法人への移行

平成23年4月以降、公益財団法人への移行認可を取得する予定である。移行登記後は速やかに臨時理事会と評議員会を開催し、法律及び新定款に則った運営を行なう。